

ReinforceKit®4D

ASME PCC-2 or ISO 24817 に基づく減肉圧力配管のコンポジット
(アラミド繊維+高機能樹脂) 補修工法



COMPOSITE REPAIR FOR PIPE REINFORCEMENT

According to ISO/TS 24.817 & ASME PCC-2

All diameters 32" to 200" Oil Gas Water Onshore & Offshore

モデル	配管温度
R4D-EC 外部腐食用	-20 ~ +55°C
R4D-ECHT 外部腐食、高温用	+50 ~ +110°C
R4D-ECTHT 外部腐食、高温用	+70 ~ +130°C
R4S-D 外部・内部腐食、海中用	+10 ~ +50°C
R4D-IC 内部腐食用	-20 ~ +60°C
R4D-ICHT 内部腐食、高温用	+60 ~ +100°C

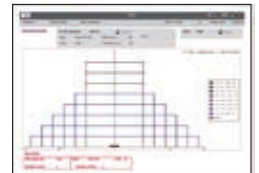
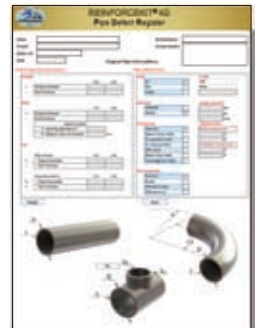
【特長】

- ◎ASME/ISO 規格に基づく信頼性を裏付けられたコンポジット工法。
 - ◎圧力配管の 80%までの減肉に対応する補修設計指針に基づく補修技術。
 - ◎20年の寿命を考慮した設計指針(外部減肉補修時)。
 - ◎エルボ、チーズにも対応。
 - ◎ASME/ISO の規格に基づき材料、施工方法は第三者認証を取得。
 - ◎デュボン社のアラミド繊維 (Kevlar®) を使用……非導電性。
 - ◎通常数時間での短時間施工(樹脂硬化時間を除く)。
- *130°C以上の高温用途についてはお問い合わせ願います。

ASME PCC-2: Repair of Pressure Equipment and Piping (圧力容器及び配管の修理)
ISO 24817: Composit Repairs for Pipework 石油・石油化学・天然ガス (配管のコンポジット工法による修理)



第三者機関による
材料、工法認証



ASME/ISO 設計指針に基づく
補修面積、積層数の検討

施工方法

- 1 ASME/ISO 規格に基づく補修設計
- 2 1種ケレン
- 3 フィラー塗布・不陸調整
- 4 樹脂調合
- 5 樹脂練込み・アラミド繊維巻付け
- 6 保護トップコーティング